

第4回 第2期西区地域福祉保健計画策定委員会 議事録

開催日時	平成21年7月27日（月）午後1時30分～3時40分
会 場	西区役所3階 研究室
出席委員	8人（欠席 2人）
事務局	地域ケアプラザ、西区社会福祉協議会、西区役所
内 容	<p>1 開会</p> <p>2 前回までの確認【資料1】</p> <p>3 第1期の振り返りについて【資料2 第1期計画の振り返り】</p> <p>4 第2期計画の素案について【資料3 第2期計画素案（案）】</p> <p>【事務局説明】</p> <p>→本委員会として、6つの基本目標ごとに定められている小目標の中から重点推進目標を選び、第2期計画推進期間に取組みを進めていくこと、重点推進目標については、新たに福祉保健推進の目標値を定め、6年後に達成を目指すことを確認した。</p> <p>【基本目標ごとの検討事項】</p> <p>① 第2期計画策定にあたり、第1期計画で定めた福祉保健推進の目標値の見直しの必要性について</p> <p>② 重点推進目標の決定</p> <p>上記を踏まえ、各目標の決定事項は以下のとおり</p> <p>◆ 目標1について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 福祉保健推進の目標値のうち、達成した「駐輪・駐車ルールを守る」は見直しをはかり、第2期計画最終年度（平成27年度）の目標値を80%とする。 ・ 未達成の5つの目標値については変更しない。 ・ まちづくりの基本である、小目標③「地域で助け合う関係を築く」を目標1の重点推進目標とする。 <p><質疑・意見></p> <p>（区民アンケート結果について）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 区民アンケートの中の「今後も西区に住み続けたい」と回答した人が57.7%と目標値90%達成まで差が大きい。何故か。マンションが急激に増え、居住年数の短い人が多いことが影響しているのか。 <p>→西区では転入・転出が増加しており、その影響もあるかもしれない。</p> <p>（福祉保健推進の目標値：「駐輪・駐車」のルールについて）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ルールを守るのは100%が当たり前。駐輪・駐車も100%にすべきではないか。自転車の乗り捨ても多い現状がある。 ・ 駐輪したくても駐輪場が整備されていない状況もあるので、100%にするのは難しい。

- ・ 駐輪場が整備されていないところに行く時は、自転車に乗ってこないこともルールを守ることになる。

(重点推進目標について)

- ・ 今までの計画推進の中で、具体的な活動として「地域で助け合う関係を築く」ことへの取組みはあったのか。以前、リーディング目標で要支援者のガイドラインを作成したが、実際に見える関係をどのように築いていくのか。

→「地域で助け合う関係を築く」という小目標では悪徳商法への対策や交通安全等に関する講座の開催や障害への理解を深めるための啓発活動が各団体で行われてきた。災害時の要支援者への対応については、ガイドラインを作成後、次の段階として、要支援者の情報を把握する予定だった。

区社協で作成した要支援者への対応マニュアルや民生委員・児童委員が行っている要支援者への取組み等を中心に、この小目標について重点的に取組みを進めたいと考えている。

◆ 目標3について

- ・ 福祉保健推進の目標値が減少した背景を把握した上で変更せず、継続的に取組む。
- ・ 小目標③「サポートを必要とする人をありのままに受け入れる姿勢を持ち、支援をする」を目標3の重点推進目標とする。

<意見>

(サポートが必要な人からの発信について)

- ・ 西区内に拠点となる施設が整備され、地域とのつながりをつくる核になると思うが、サポートを必要とする人からの発信が大切。

(区民アンケートの結果について)

- ・ 区民アンケートの「障害者(児)と共に活動を行う機会があれば参加したい」や「共に活動する機会があった」という項目が減少しているが、互いに知り合う機会が少ない。活動の場についての情報をより広い範囲に伝える工夫が必要。

(重点推進目標について)

- ・ ありのままを受け入れるとは、配慮もしないでそのまま受け入れることではない。もう一歩進んで、働きかけることが必要。

◆ 目標5について

- ・ 福祉保健の目標値は、すべて未達成であり、変更しない。
- ・ 小目標④「子どもは自分やみんなの子どもとして、みんなで育てる」を目標5の重点推進目標とする。

<意見>

(区民アンケート結果について)

- ・ 「未成年の喫煙を見かけない」と回答した人は増加しているが、まだ100%に到達していない。継続的な取組みが必要。

◆ 目標6について

- ・ 新たに設定する小目標②「自分自身に必要な情報を選択する」を目標6の重点推進目標とし、福祉保健推進の目標値を定める。
- ・ 「必要な情報をホームページから得る」については、未達成であり変更しない。

<事務局提案>

第1期では、小目標が一つだったが、新たな小目標の設定を提案する。区民アンケート等で、情報量が多く必要な情報がわかりにくいという意見も寄せられており、一人ひとりが必要な情報を選択できるしくみづくりを検討する必要があると考えるからである。

<意見>

(重点推進目標について)

- ・ 現代ではインターネットが情報の中心となりがちだが、高齢者に伝わりにくい面がある。情報を整理するだけでなく、伝える手段を検討する必要がある。

◆ 目標2と4について

- ・ 目標2の小目標を目標4に集約させた案を事務局で作成し、次回委員会までに委員にご意見をいただき、まとめた上で確定していくこととなった。

<事務局提案>

目標2の中の小目標②③④は地域活動への参加に関する項目であり、目標4の「地域全体がつながりを持つまち」と趣旨が同じであると考え。目標2については健康づくりを中心とした取組みとし、小目標②③④を目標4に集約させる提案をしたい。

<意見>

- ・ 第1期計画策定時に目標2は健康づくりを中心とした保健の領域を推進していく目的で定めた。まちのつながり、生活のつながりを重点において考え整理するのであれば、目標4に集約する方向性でよい。

5 その他

- ・ 第5回委員会の日程について

当初の予定では9月上旬を予定していたが、次回の検討事項である地区別計画の基礎となる地区別懇談会の進ちょく状況から、第5回の開催時期を9月の下旬としたい。

<意見>

- ・ 地区別計画について、懇談会は限られたメンバーのみの参加となっている。実行性のある計画とするためにも、策定段階からの幅広い意見集約・住民参加の仕掛けが重要である。

→ 平成21年9月28日(月) 午後1時30分～とした。

6 閉会